

女性会だより

白山商工会議所女性会 第七十六号



平成三十一年度通常総会

新年度を迎えて

平成三十一年四月二十二日(月)、
白山市民交流センターにおいて、
平成三十一年度通常総会が開催
されました。



挨拶する池元会長

開会に先立ち、故人 倉本千穂子さんと宮本初音さんへ黙祷が捧げられました。総会は、高松信子副会長の開会の辞、全国商工会議所女性会活動指針の唱和で始まりました。続いての池元ことみ会長の挨拶では、「いよいよ平成から令和へと元号が改まります。初めて令和という元号を知ったときは、冷たい感じを受けましたが、万葉集から選ばれたことを知り、令は清らかで美しい、和はまとまるとか、平和

を表しているということなどを伺いまして、女性を意識しているのではと思いました。平和で希望に満ちた新時代に期待したいものです。」と話されました。

田中由美子さんを議長に選出し、議案の審議が行われました。

第一号議案 平成三十年

度事業報告並びに収支決算の承認、

第二号議案

平成三十一年度事業計画(案)並

びに収支予算(案)の承認がなされました。

第三号議案 役員の補充につ

いては、倉本千穂子副会長の急逝に伴い空席になっていた副会長には、藤田喜美子さん、研修委員長には下道左知子さん、地区理事には寺田るり子さんが決定

しました。

来賓には、高松喜与志会頭、徳田裕也青年部会長、加藤義裕専務理事をお迎えしました。



祝辞を述べる高松会頭

高松会頭、徳田青年部会長のお二人から祝辞をいただき、高松会頭は「SDGsについて何をすれば良いのかを考えています。文化、宗教の違いなど難しい問題があります。世界の人々が平等となるように、持続可能な目標を考えることから始めた

い。」と述べられました。次いで徳田青年部会長の祝辞では「サマーフェスティバル白山は、年々来場者数が増えています。

今年には三万七千人を見込んでいます。更なる満足度アップを計っています。人員不足という問題もあり、女性の皆さんの協力は大変ありがたいものです。そして、会員相互の和が地域に溶け込み、地域を良くしていくよう共に協力して行きましよう。」と女性会への期待が述べられました。

宮江久美副会長による閉会の

辞で総会は終了しました。



記念講演会 自分たちが出来るSDGs

総会終了後、記念講演会が行われました。演題「自分たちが出来るSDGs」講師に(株)ヒロ取締役社長 大沼洋美氏をお迎えしました。大沼氏は白山市SDGs推進本部アドバイザーボード委員を務めています。



講師の大沼洋美氏

「SDGs(エスディーズ)」とは「持続可能な開発目標」のこ

とです。二〇一五年国連サミットで採択されました。百九十三の国連加盟国が、二〇一六年から二〇三〇年までの十五年間で

達成するために掲げた目標定義です。十七のゴール、百六十九のターゲットから構成されています。そして、地球上の誰一人として取り残さないことが誓われています。石川県の自治体では、白山市と珠洲市が推進しています。

大きな目標の為、取り組むと

いつてもどうしたらよいのか、見当もつかないということがよく言われることです。講師の大沼氏は、『まず、女性の視点で何

ができるか?』と問い、その視点をもって、SDGsの考えを知り、目標を考え、できることから

行動することを提案され、自身のSDGsへの関わりから、次のように話されました。

まず、自分の周りのことを考えてみる、(株)ヒロは縫製会社です。国内生産の縫製割合はわずか三%のみ、洋服は年間二百トン処分されています。

私のまわりには、糸と針があります。そこで使われなくなつた着物のリメイクアップリサイクルを手掛けました。「つくる

責任 使う責任(12)」です。売

れる分だけつくる、そしてより良いものに仕上げることです。九谷焼のお猪口を利用して針山にしたり、お針箱を作ったり、資源を大切に針と糸から、子供たちへ伝えられるものがあるはず



です。「働きがいも経済成長も
 ⑧」それは、休みやすい環境
 づくりです。助け合いながら働
 く会社にしてゆくことです。
 一つでも、二つでも持続可能

な開発目標を見つけ、そして持
 続する。十年後の目標に近づけ
 るように、女性や子供たちが「世
 界は愛で溢れているよ」と思え
 るようになって欲しいものです。
 以上のように大沼氏は締めく
 くられました。

白山市が未来都市に選定され
 た平成三十年六月十五日に、白
 山ユネスコパーク及び白山手取
 川ジオパークの理念と合致する
 SDGsの理念、山間部を拠点とし、
 産学官民連携の環境に調和した
 活動が始まりました。

私たちは、国連の目標だから
 遠い世界のことと考えてしまい
 ます。大沼氏はもっと身近な所
 から、置かれている状況の中で
 できることがあると教えてくれ

ています。もったいないの精神
 と忘れ去られてゆく物を再利用
 する。それが国内に留まらず海
 外にも受け入れられてゆくよう
 に発信できます。女性だからこ
 そでできる目標や続ける努力を少
 し考えてみようと思いました。

私たちに、まだまだ何がで
 きるのか以前の段階です。しか
 し、少し意識を持てば、目標が見
 えてくるかもしれません。まず、
 地域の安全や住みやすいまちづ
 くりから、考えてみることもよ
 いかもしれません。



九谷焼のお猪口や
 漆器を使った針山など

六月十四日（金）、白山商工会
 議所において、「クラフトバンド
 のトレイ作り」が行われました。
 講師には日頃からクラフトバン
 ドで素敵な作品を作られている
 太田幸子さん、中村好枝さんと、
 お二人をご紹介していただいた
 当女性会の副会長藤田喜美子さ
 んの三名をお迎えしました。
 クラフトバンドは、「紙バンド」
 や「エコクラフト」などとも言わ
 れています。梱包材として開発
 されましたが、現在はPPバン
 ドの普及により、主にクラフト
 工芸の素材として親しまれてい

研修
 クラフトバンドの
 トレイ作り

ます。米袋の開口部の縛りひも
 と言えば思い浮かぶでしょうか。
 原料は紙です。再生紙などに燃
 りをかけ糸状にしたものを並べ
 糊で固めたものです。エコな素
 材であること、紙の扱いやすさ、
 豊富なカラーバリエーションが
 魅力です。カゴやバッグ、トレイ
 など手作りする楽しさがありま
 す。基本的な編み方を学べば
 色々な作品作りにチャレンジ出
 来ます。

作り方の手順

1. 好みのクラフトバンドを選び、
長さを測って必要な分量を切
り出す。
2. カゴの底辺部を作る。
3. 側面を組み上げる。
4. フチの始末をする。
5. 形を整え、ニスをする。

令和元年七月二十五日発行



今回の

研修では、
 あらかじめ
 底辺部
 が組みま

れたものが
 用意され、
 カットさ
 れたバン
 ドの中か
 ら、好み
 の色のも
 のを選ん

で作業に取り掛かりました。

底辺部から立ち上げた縦のバ
 ンドに、内側外側と交互に横の
 バンドを通し、くるりと環状に
 します。起点と終点を木工用ボ

ンドで接着しますが、この時に
 つなぎ目が外側から見えないよ

うに、縦のバンドに隠れる内側
 になるように位置を調整します。
 固定したいところは木工用ボン
 ドを塗り洗濯バサミでしっかり

押さえながら、好みの色のバン
 ドを乗せて組み上げます。フチ
 の始末は、外側の縦バンドを内
 側に織り込み、内側の縦バンド
 はフチの高さに合わせてカット
 し、横のバンドをぐるりと一回
 り貼り付け、しっかりと固定させ
 て見た目を整えます。仕上げに

ニスを塗ります。耐水性、防汚性
 が増し長持ちします。ニスは手
 芸用の水性のものを使用して下
 さい。更に、今回は用意された花
 のコサージュ（クラフトバンド

で作ったもの）を飾って完成に
 なりました。

クラフトバンドの色の組み合
 わせで、それぞれに違う趣のあ
 る自分だけのトレイが作られま
 した。材料は手軽に手に入りま
 す。これからの趣味のひとつに
 加えてみるのも楽しいのではな
 いでしょうか。



色とりどりの自分だけのトレイ完成です。

白山商工会議所女性会

TEL 二七六一三八一一
 FAX 二七六一三八一一